

メールアドレスご登録のお願い

当協会からのお知らせを速やかにお届けできるよう、会員の皆様のメールアドレスのご登録をお願いしております。ご登録がお済みでない会員様は、是非こちらからご登録をお願い致します。



会員向け優待サービスの募集

このたび当協会では、会員様向けの優待サービスをご提供いただける会員事業者様を募集します。募集要項は別紙ご案内をご参照ください。約1,500社の多種多様な会員様に対し、効果的に企業PRや事業の広報を行うことが可能です。また、会員様相互の交流を通じて、新たなビジネスチャンスを生み出す一助となることを期待しております。御社の魅力的な優待サービスのご提供をお待ちしております。

「京都観光モラル推進宣言事業者」の募集

Stay in
KYOTO
Make our
KYOTO

京都観光モラル推進宣言事業者
Company committed to Sustainable Tourism in Kyoto

わたしたちは、京都が京都であり続けるために行動します。

2020年に策定した「京都観光行動基準（京都観光モラル）」に沿った取組を推進する観光関連事業者の裾野を広げるため、京都観光モラル推進宣言事業者を募集しております。特設サイトの案内にしたがって「観光客や従業員への啓発」「地域コミュニティへの貢献」「環境・景観の保存」などの実践もしくは予定について記入した申請書をご提出ください。登録された事業者様には専用ステッカーをご提供するとともに、特設サイト上でもご紹介させていただきます。



公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO) 会報第167号

京都市観光協会
KYOTO CITY
TOURISM ASSOCIATION

京観協だより

2023 Winter

京都市観光協会は、DMO法人として世界の観光をリードするエキスパート集団を目指します

京都観光の新たな発展に向けた一年に

公益社団法人 京都市観光協会 会長 田中誠二



明けましておめでとうございます。

長引くコロナ禍、また不安定な社会情勢のもと、日々の事業活動に尽力しておられる会員の皆様方に心から敬意を表します。

昨年は、祇園祭山鉦巡行や時代祭、五山の送り火などが3年ぶりに「いつもの形で」執り行われ、関わられた皆様はもとより、京都に暮らす人々や訪れる観光客の皆様にとっても忘れられない一年となったのではないのでしょうか。秋以降は、水際対策の緩和や全国旅行支援の実施などにより、観光に関わるポジティブな動きも増えてきました。宿泊事業者様のご協力のもと当協会でもとりまとめ、業界内外から高くご評価いただいているデータ月報でも、客室稼働率はコロナ禍以降で最高値を更新。この傾向は今後も続く予測しており、本年は京都観光がいよいよ本格的な回復期を迎えるものと考えております。

一方で、持続可能な観光を実現するため、観光課題の解決に向けた行動も重要です。当協会では、「京都観光行動基準（京都観光モラル）」の実践と普及啓発に加え、テクノロジーを活用した混雑の可視化、観光案内のDX化、事前予約等新しい観光スタイルの展開に向けた取り組みを引き続き進める所存です。

本年3月に控えた文化庁の京都移転、10月の京都市立芸術大学の市内中心部への移転等の機会を確実に活かし、会員の皆様方と共に成長できるよう力を尽くしてまいります。

本年もDMO KYOTOとして京都観光のさらなる発展に向け努めてまいりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、会員の皆様方のご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

観光・文化の力で京都を未来へ

京都市長 かわ だい さく 門川大作



あけましておめでとうございます。

この一年の皆様の御多幸をお祈りいたします。

さて昨年は、コロナ禍から皆様の命と健康、暮らしを守り抜く。持続可能な行財政の確立に向けて改革に邁進し、危機克服へ前進を見た一年でした。

また、「地域の絆、伝統文化の灯を絶やさない」。多くの方々の御尽力で、感染防止策を徹底しつつ、地域活動が再び盛り上がりを見せた年でもありました。時代祭、祇園祭をはじめ、各地での行事等に感激しました。

本年、いよいよ文化庁が京都へ。京都芸大・美術工芸高の移転をはじめ、全市で文化を基軸とした取組が飛躍します。

そして、京都の大切な基幹産業であり、経済や雇用、文化芸術をも支える観光。コロナ禍のダメージから力強く回復させるとともに、市民生活と調和した持続可能な観光を実現させなければなりません。貴協会と共に策定した「京都観光行動基準（京都観光モラル）」の一層の実践促進をはじめ、観光課題対策にもしっかりと取り組み、市民、観光客、観光事業者・従事者の皆様の満足度の向上を図ってまいります。

「歴史や文化を希望にかえるまち 京都」。京都観光振興計画2025に、こう掲げています。悠久の歴史、受け継がれてきた文化を、未来を切り拓く希望にかえていく。京都ならではの観光・文化・経済の好循環を創り出し、暮らしの豊かさ、都市の成長に繋げてまいります。

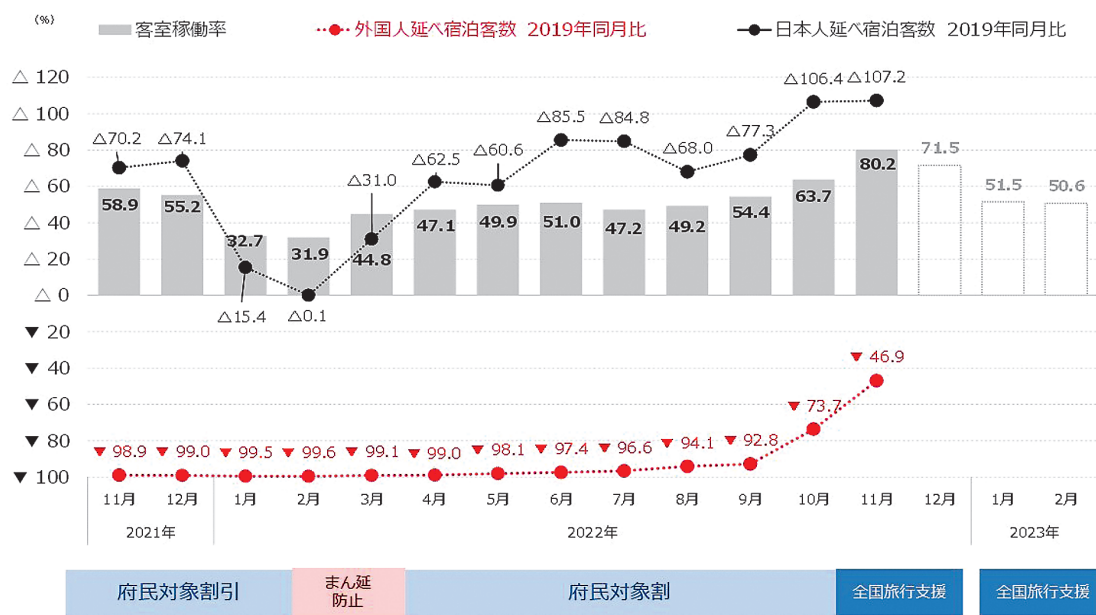
この間の御理解と御支援に心から感謝し、一層の御指導をお願い申し上げます。

京都市観光協会 データ月報

京都市内主要ホテルにおける客室稼働率は、2022年11月に80.2%となりました。10月11日からの外国人観光客入国制限緩和と「全国旅行支援」の下支えの影響で、「GoToトラベル」期間であった2020年11月の63.3%を大きく上回り、コロナ禍となつてからの最高値を更新しました。宿泊客に占める外国人比率は18.3%にまで上昇しています。

平均客室単価も上昇しつつありますが、円安の影響が大きいと、米国ドル建てではコロナ禍前の3割以上も安い水準に留まっています。一方で、パリやニューヨークなどの諸外国は、インフレの影響で平均客室単価が5万円を超えており、海外と日本国内では情勢が大きく異なります。

コロナ禍前は、1月下旬から2月上旬にかけて春節にともなう中国人観光客の需要が期待できましたが、中国における規制緩和の見通しが不透明であるため、年明けからしばらくの稼働率は50%程度に落ち着くものの、3月以降は再び高稼働が期待されます。



©2022 Kyoto City Tourism Association (DMO KYOTO)

公益社団法人京都市観光協会会報
京観協だより 第167号

令和5年1月16日発行
発行人 専務理事 奥井 拓史

事務局 京都市中京区河原町通二条下ル一之船入町384番地
ヤサカ河原町ビル8階
TEL 075-213-1717 FAX 075-213-1011
ホームページ <http://www.kyokanko.or.jp>



最新情報は
こちらから

第57回「京の冬の旅」キャンペーン スタート！

JRグループとの共催で開催する「京都デスティネーションキャンペーン『京の冬の旅』」。今回の非公開文化財特別公開は大河ドラマや「親鸞聖人御誕生850年」「立教開宗800年」、「弘法大師御誕生1250年」「真言宗立教開宗1200年」等にちなみ、京の冬の旅初公開となる妙心寺壽聖院や大徳寺三玄院、上徳寺、同じく40年振りの公開となる東本願寺（大寝殿・白書院）など、15の文化財を特別公開。その他、定期観光バスやタクシーで巡る特別コース、鉄道各社と連携したデジタルスタンプラリー、京都「千年の心得」をはじめとした奥深い京都の魅力を体感できる体験プランなど、多彩な企画で冬の京都の観光振興に取り組めます。

詳しくはパンフレット、ホームページをご覧ください。



元離宮二条城

障壁画《松図》デザイン入城記念符・NHK 大河『どうする家康』入城記念符を発売

「二条城障壁画 展示収蔵館」原画公開 第4期 新春を寿ぐ～松竹梅～に合わせ、式台の間障壁画《松図》デザインの限定版入城記念符を発売いたします。

寒中でも青々とした松は、おめでたいものの象徴ともいわれ、二条城でしか買えない入城記念符を通し、新春を感じていただけたら幸いです。

発 売 日：令和5年1月1日～

販売価格：600円（税込）

販売枚数：5,000枚

※無くなり次第終了

販売場所：二条城大休憩所内売店



障壁画《松図》デザイン
入城記念符

大河ドラマ『どうする家康』の放送を機に、煌びやかな銀地に華やかな金の扇をイメージして描き、中央には徳川の象徴である葵の紋が入った、特別な入城記念符を販売いたします。

※大河ドラマ『どうする家康』

ロゴライセンス商品

発 売 日：令和5年1月1日～

販売価格：700円（税込）

販売枚数：10,000枚

※好評の場合、追加販売を予定

販売場所：二条城大休憩所内売店



NHK大河『どうする家康』
入城記念符

「京都レストランウィンタースペシャル2023」を開催！

京都の名店約150店舗の参加で開催する冬の風物詩「京都レストランウィンタースペシャル」。文化庁の京都移転を記念する今回は、この冬ならではの特別メニューを1,000円単位の分かりやすい特別価格で堪能できます。また、京都府産食材を使った地産地消メニューや、「京の冬の旅」デジタルスタンプラリーとの連携等、冬の京都ならではの特別企画が満載です。また公式WEBサイトでは、4名のアンバサダーにご協力いただき、京都の食の楽しみ方等を発信。ぜひ、京都で「お気に入りの一軒」に出逢う旅をお楽しみください。



重要文化財 旧三井家下鴨別邸冬の特別公開

大正14（1925）年に完成した豪商・三井家の旧別邸を公開しています。

今冬、通常公開されている玄関棟、主屋一階と庭園に加えて、通常非公開の主屋二階や三階望楼を特別公開します。

主屋二階からは庭園を見下ろせます。また三階望楼は眺望を楽しむため四方がガラス窓になっており、比叡山や大文字山などの東山のパノラマをお楽しみいただけます。

詳細は旧三井家下鴨別邸公式サイトをご覧ください。

・特別公開：令和5年3月2日(木)～令和5年3月14日(火)

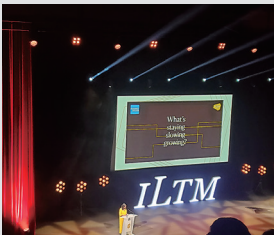
※水曜日休館



ハイエンド向け海外商談会「ILTMカンヌ」に出展

令和4年12月5日～8日、世界で最も権威ある富裕層旅行商談イベントのひとつ「ILTM（インターナショナル・ラグジュアリー・トラベル・マーケット）カンヌ」に会員企業様とともに出展。世界から厳選されたVIPバイヤーと商談するとともに、メディアラウンジにも参加し、ラグジュアリー市場における京都の魅力をアピールしました。

今回は、6月に広島県観光連盟と締結した「ひろし・みやこ同盟」の一環として、同連盟と共同でブースを展開。両地域への誘客促進に向けた相互PRを行いました。



多言語電話通訳サービス及び翻訳サービス等を開始

10月11日から外国人旅行者の入国制限が大幅に緩和されたことを受け、京都市観光協会では京都文化交流コンベンションビューローとともに、受け入れ対策の一環として、会員様向けの多言語電話通訳サービス及び翻訳サービスを開始しました。（2023年3月末まで）
詳細は以下のQRからご確認ください。

※会員様向けであるため、通訳用の電話番号や翻訳用のメールアドレスは公開しておりません。ご利用を希望される方はご連絡いただければお伝えします。

企画推進課 promotion@kyokanko.or.jp



新入会員の紹介（業種分類順、令和4年7月から令和4年12月入会まで）

＜社寺・文化財－寺院＞	ハイアット プレイス 京都	株式会社大家河合	株式会社ハバリーズ	リンクス
大本山 本能寺	ホテルフォルツァ京都四条河原町	ホステルイン京都祇園 (Rコーポレーション株式会社)	＜産業－機械・化学など＞	マーターボート株式会社
＜芸術・芸能＞	ふふ京都	＜料理飲食－和食＞	株式会社アースクリエイト	RYDE株式会社
AMMON KYOTO	プリンス スマート イン 京都三条	株式会社三友居	＜産業－印刷＞	株式会社Paak
Discover Noh in Kyoto	パークホテル京都合同会社 パークホテル京都御池	＜土産品－工芸品＞	株式会社サンエムカラー	株式会社テレコムスクエア 関西支店
一般社団法人司延子モダンバレエ	ホテルオークラ京都 岡崎別邸	工房沙彩	＜産業－出版・写真＞	＜産業－諸産業＞
＜宿泊施設－旅館＞	GOOD NATURE STATION GOOD NATURE HOTEL KYOTO	株式会社一壺 京乃雪	写真家 三宅 徹	UDホスピタリティマネジメント株式会社
料理旅館 花楽	ザ エディスターホテル京都二条	＜文化・観光施設＞	＜産業－広告・エージェンシー＞	京都ハンナリーズ (スポーツコミュニケーションKYOTO株式会社)
＜宿泊施設－ホテル＞	株式会社ALM ザ・レインホテル 京都	セルフ写真館Selka（セルカ）	株式会社中山徹デザイン事務所	株式会社ビーコス
ヒルトン・ガーデン・イン京都四条烏丸	京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社 ザ・サウザンド京都 / THE THOUSAND KYOTO	細辻伊兵衛美術館	Marco Kyoto design studio	株式会社ヒト・コミュニケーションズ 京都支店
moksa	ギャリア・二条城 京都 byバンヤンツリー・グループ	＜旅行業・観光ガイド＞	株式会社SPコンシェルジュ 関西支社	＜学校＞
株式会社帝国ホテル	ホテル京阪 京都八条口	株式会社REHA・ツーリズム	株式会社TANK	立命館大学大学院経営管理研究科
四条河原町温泉 空庭テラス京都・別邸鴨川	ホテル京阪 京都駅南	＜産業－食品＞	＜産業－IT・通信関連＞	
THE BLOSSOM KYOTO	＜宿泊施設－その他＞	株式会社美濃与	株式会社イザン	

「インバウンドイノベーション京都」 参画事業者の募集と 「インバウンドカフェ」の開催

インバウンド需要の回復を見据えて、インバウンド向けの観光コンテンツの造成を支援するプログラム「インバウンドイノベーション京都」を立ち上げ、参画事業者を募集しております。現在7社を採択し、モニターツアーの実施などの支援を経て、年度末までに商品を発売する予定です。また、これと並行して、これからのインバウンド向けコンテンツのあり方を考える交流イベント「京都インバウンドカフェ」を2か月に1度開催。（次回は2月上旬の予定）定員に限りがあるため、抽選でのご案内となります。ご応募の詳細は当協会ウェブサイトにてお知らせします。



混雑可視化の取組を 外国人観光客向けにも拡大

2022年10月からの入国規制の緩和に伴う外国人観光客の訪日需要回復と、秋の観光シーズンに備えた対策として、観光地の混雑状況の可視化を目的としたライブカメラ映像の配信箇所に「花見小路」を追加。WEBサイト上で混雑予測データを配信する「京都観光快適度マップ」の外国語版（英語、中文簡体、中文繁体）を開設しました。ライブカメラの配信箇所は合計で10ヵ所となります。

